

平成 23 年 11 月 17 日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社 代表者名 代表取締役社長 濱田 矩男 (コード番号 8129 東証第一部) 問合せ先 執行役員コーポ・レート・コミュニケーション室長 兼 経営企画室長 加藤 勝哉 (電話 03-5259-9520)

### 子会社における新物流センターの建設に関するお知らせ

当社は、当社の完全子会社である東邦薬品株式会社(本社:東京都世田谷区、代表取締役社長:河野 博行、以下「東邦薬品」)が新物流センター(2 か所)を建設することを決定いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

# 1. 建設の趣旨

医薬品卸売事業会社である東邦薬品では、既存の物流センター「TBC 大宮」「TBC 東大阪」について、今後の取扱高の伸長や顧客への直送体制の拡大に対応し、トレーサビリティの一層の充実と東日本大震災を教訓とした災害対策を考慮した、新物流センターを建設することを決定いたしました。この2か所の新物流センターの建設により、グループコーポレートスローガン「全ては健康を願う人々のために」の下、今まで以上に正確・迅速・安定した医薬品供給を実現してまいります。

## 2. 新物流センターの概要

名称	TBC 埼玉(仮称)	TBC 阪神(仮称)
住所	埼玉県久喜市菖蒲町 (地番は未定)	兵庫県伊丹市鴻池七丁目 86 番
敷地面積	28,502.48 ㎡(約8,622.0 坪)	31,214.08 ㎡(約 9,442.3 坪)
建築面積	12,031.07 ㎡(約3,639.6坪)	11,798.06 ㎡(約 3,568.9 坪)
延床面積	33,928.10 ㎡(約 10,263.2 坪)	28,761.25 ㎡(約8,700.3 坪)
構造	RCSS 造 3 階建	鉄骨造2階建(一部3階建)
最大出庫金額	400 億円/月	250 億円/月
取扱品目数	30,000 品目	25,000 品目
取扱品目	医療用医薬品、一般用医薬品、医療機器、医療材料、検査薬等	
カバーエリア	埼玉、茨城、栃木、群馬、新潟、	大阪、兵庫、京都、滋賀、奈良、
	青森、岩手、秋田	和歌山、愛知、岐阜、三重
	(宮城、福島、山形)	
着工予定	平成 24 年 3 月	平成 24 年 4 月
竣工予定	平成 25 年 3 月	平成 25 年 2 月

## 3. 新物流センターの特徴

#### (1) TBC 埼玉 (仮称)

#### ① 無人処理化への挑戦

多軸型ロボットによるピースピッキング (ピースピッキングの 40%) を実施し、60.7 人に相当する量の自動化を実現します。また、梱包用のパレタイザーロボットによる自動化を実現します。

② 得意先別ピッキングによるセンターからの直納を実施 営業所配送業務の省力化を図ります。

### (2) TBC 阪神 (仮称)

- ① 検査薬物流センター機能を付随 既存の WILL 平和島(検査薬の物流センター)を代替できる設備を設けます。
- ② 配送ルート別逆順ピッキング 最終配送先からのピッキングとオリコンの積み込みを自動化することにより省力化を図り ます。

#### (3) 共通の特徴

① 高い出荷精度の向上

従来より既存の物流センターで実現している出荷精度「シックス 9」 ← 99.99994%) をさらに向上させ、「セブン 9」を目指してまいります。

② 徹底したトレーサビリティ

当社の物流センターで培ってきたノウハウを反映した倉庫内管理システム (WMS) \*の導入により、医薬品のロット番号や有効期限等を管理することで、お得意先までのトレーサビリティを実現し、安全と安心を提供いたします。

\*倉庫内管理システム (WMS)

倉庫内における一連の物流業務を一元管理し、効率化を図るための管理システムのこと。

③ 万全な災害対策及びセキュリティ対策

ホストコンピューター及び倉庫内管理システム (WMS) の二重化、無停電装置の設置や定期的な災害訓練の実施等により、災害時にも医薬品を安定供給できる体制も整えます。

#### 4. 新物流センターの効果

- (1) TBC 埼玉(仮称)の生産性につきましては、TBC 東京比 2 倍の一人当たり月間出荷額 2 億 5 千万円を実現いたします。
- (2) 得意先別、配送担当者別出荷とトレーサビリティの完全実施に移行することにより営業所物 流業務の 20%を軽減し、同様に配送担当者の生産性を 10%向上させます。
- (3) TBC 埼玉 (仮称) 供給先の営業所在庫を含めて 10%、約 20 億円の在庫削減を実現いたします。
- 5. 設備投資額(土地、建物、物流機器、システム等)
- (1) TBC 埼玉 (仮称) 総額 99 億円 (土地 14 億円、建物・設備他 85 億円)
- (2) TBC 阪神 (仮称) 総額 74 億円 (土地 28 億円、建物・設備他 46 億円)
- ※上記金額につきましては、今後検討していく中で変更になる可能性があります。
- 6. 今後の日程(予定)
- (1) TBC 埼玉 (仮称)

着工:平成24年3月 竣工:平成25年3月 稼働:平成25年8月

(2) TBC 阪神 (仮称)

着工:平成24年4月 竣工:平成25年2月 稼働:平成25年5月

以上